

北海道 公衆衛生学雑誌

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第44回北海道公衆衛生学会プログラム

学会長 北海道大学医学部教授 斎藤和雄

会期 平成4年11月12日・13日

会場 札幌市民会館 (札幌市中央区北(桑田)1丁目)

特別講演

1 「エイズの病態・臨床・予防をめぐって」

北海道大学医学部附属病院長 宮崎保

2 「生活害虫に関する最近の話題」

北海道生活害虫研究所長 服部睦作

シンポジウム

「地域保健計画と保健所機能—現在および未来—」

司会 札幌医科大学教授 三宅浩次

北海道大学医学部教授 斎藤和雄

第44回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 斎 藤 和 雄 北 海 道 大 学 医 学 部 教 授

副 学 会 長 上 村 友 也 札 幌 市 衛 生 局 保 健 衛 生 部 医 事 担 当 部 長

期 日 平 成 4 年 11 月 12 日 (木) ・ 13 日 (金)

会 場 札 幌 市 民 会 館

〒060 札 幌 市 中 央 区 北 1 条 西 1 丁 目 (TEL011-241-9171)

第 1 会 場 大 ホール

第 2 会 場 第 1 会 議 室

会 場 案 内 図



学会運営についての連絡事項および注意事項

1. 第44回北海道公衆衛生学会に参加の皆様へ

- (1) 会場への入場の際には、講演集代（1,200円）、参加費（学会費は500円、非学会員は1,000円）を受付で納めてください。
- (2) 一般講演者には、あらかじめ講演集をさしあげてありますので、一般講演者受付にお越しのうえ、参加費（500円）を納めてください。
- (3) 会場内では禁煙になっておりますので、所定の場所で喫煙するようご協力ください。
- (4) 会場内での呼び出しは行いません。

2. 一般講演の皆様へ

- (1) 一般講演の場合、スライド・掛図等は一切使用できません。
- (2) 進行に関しては、座長に一任しておりますが、発表時間10分、討論5分としますのでご協力ください。
- (3) 発表時間（10分）の終了とともに、進行係が合図します。
- (4) 次演者席を各会場の前部に設けてありますので、前演者の発表が始まると同時に、次演者席に着席してください。

3. 一般講演座長の先生へ

- (1) 各座長担当分の講演の進行は、座長に一任いたします。
- (2) 1題につき、発表時間10分、討論5分となっております。
- (3) 次座長席を各会場の前部に設けてありますので、お引き受けいただいた講演が始まる15分前に着席してください。
- (4) 討論の場合は、所属及び氏名を述べてから討論に入るよう発言者にご指示ください。

第44回北海道公衆衛生学会 日程

月日	会場	第1会場 (大ホール)	第2会場 (第1会議室)
11月12日(木)	午	学会長挨拶 (9:00~9:10)	
		一般講演 (9:10~10:55) 国際保健 (2) 環境保健 (5)	一般講演 (9:10~10:55) 試験・検査 (3) 食品保健 (4)
		特別講演 (11:00~12:00) 「生活害虫に関する最近の話題」 北海道生活害虫研究所長 服部 睦 作	
	後		理事会+評議員会 (12:00~13:00)
		総 会 (13:00~13:30)	
		一般講演 (13:40~15:55) 成人保健-1 (9)	一般講演 (13:40~15:40) 感染症 (2) 母子保健-1 (6)
後	特別講演 (16:00~17:00) 「エイズの病態・臨床・予防をめぐって」 北海道大学医学部附属病院院長 宮崎 保		
		自由集会 (17:30~19:30)	
11月13日(金)	午前	一般講演 (9:00~11:45) 成人保健-2 (3) 地域保健 (8)	一般講演 (9:00~12:15) 母子保健-2 (6) 産科保健 (3) 精神保健 (4)
			北海道公衆衛生学雑誌編集委員会 (12:15~13:00)
	午後	シンポジウム (13:00~16:00) 「地域保健計画と保健所機能—現在および未来—」 司会 三宅 浩 次・斎藤 和 雄 (1) 道立保健所の立場から 井上 一 男 (2) 政令市保健所の立場から 酒本 淳 二 (3) 保健所保健婦の立場から 八代 紀 子 (4) 市町村役場保健婦の立場から 小尾 和 子 (5) 地域医療との接点 飯塚 弘 志 (6) 労働衛生との接点 古原 統	

特 別 講 演

(空期会1期) 学会S費	(ノ一ホ大) 学会I費	学会	日民
◎ 特別講演 1			
(01:01-00:00) 北海道医学会 (02:01-01:00) 札幌医科大学			
(1) 会場への入場料(講演料)は、北海道医学会(1,200円)、札幌医科大学(1,000円)のいずれか一方の学会費は1,000円(税別)を納めてください。(2) 講演料は、講演料を納めてください。			
第1日 11月12日(木曜日) 16:00~17:00 第1会場(札幌市民会館大ホール)			
「エイズの病態・臨床・予防をめぐる」			
演者 北海道大学医学部附属病院長 宮崎		千	民
(03:01-02:00) 北海道医学会 (04:01-03:00) 札幌医科大学			
座長 北海道大学医学部教授 斎藤和雄			
(1) 講演料(10分)の終了とともに、進行が合致します。			
(2) 発表時間(10分)の終了とともに、進行が合致します。			
(3) 次講演者を各会場に呼び寄せ、講演料を各会場に納めてください。			
◎ 特別講演 2			
(05:01-04:00) 北海道医学会 (06:01-05:00) 札幌医科大学			
(1) 各会場に講演料を各会場に納めてください。			
第1日 11月12日(木曜日) 11:00~12:00 第1会場(札幌市民会館大ホール)			
「生活害虫に関する最近の話題」			
演者 北海道生活害虫研究所長 服部 睦 作		千	民
(07:01-06:00) 北海道医学会 (08:01-07:00) 札幌医科大学			
座長 札幌市衛生局保健衛生部医事担当部長 上村友也		千	民
(1) 講演料(10分)の終了とともに、進行が合致します。			
(2) 発表時間(10分)の終了とともに、進行が合致します。			
(3) 次講演者を各会場に呼び寄せ、講演料を各会場に納めてください。			

シンポジウム

第2日 11月13日(金曜日) 13:00~16:00 第1会場(札幌市民会館大ホール)

「地域保健計画と保健所機能—現在および未来—」

司 会 会

札幌医科大学公衆衛生学講座 三宅浩次

北海道大学医学部衛生学講座 斎藤和雄

シンポジスト

(1) 道立保健所の立場から

北海道旭川保健所 井上一男

(2) 政令市保健所の立場から

札幌市東保健所 濱本淳二

(3) 保健所保健婦の立場から

北海道士別保健所 八代紀子

(4) 市町村役場保健婦の立場から

羅臼町役場 小尾和子

(5) 地域医療との接点

北海道医師会 飯塚弘志

(6) 労働衛生との接点

北海道労働保健管理協会 古屋 統

一 般 講 演 座 長 一 覧

番号	氏名	所属	分類(演題数)	会場	日	時間
1	湯浅 資之	静内保健所	国際保健 (2)	第1会場	12日	9:10~9:40
2	菅原 直毅	札幌医科大学	環境保健 (3)	第1会場	12日	9:40~10:25
3	寺山 和幸	旭川医科大学	環境保健 (2)	第1会場	12日	10:25~10:55
4	金島 弘恭	北海道立衛生研究所	試験・検査 (3)	第2会場	12日	9:10~9:55
5	相田 一郎	稚内保健所	食品保健 (2)	第2会場	12日	9:55~10:25
6	斎藤 健	北海道大学医学部	食品保健 (2)	第2会場	12日	10:25~10:55
7	田中 宏之	網走保健所	成人保健-1(2)	第1会場	12日	13:40~14:10
8	新野 峰久	北海道大学医学部	成人保健-1(3)	第1会場	12日	14:10~14:55
9	望月 吉勝	旭川医科大学	成人保健-1(2)	第1会場	12日	14:55~15:25
10	吉田 浩二	富良野保健所	成人保健-1(2)	第1会場	12日	15:25~15:55
11	小林 宣道	札幌医科大学	感染症 (2)	第2会場	12日	13:40~14:10
12	濱本 淳二	札幌市東保健所	母子保健-1(3)	第2会場	12日	14:10~14:55
13	岸 玲子	札幌医科大学	母子保健-1(3)	第2会場	12日	14:55~15:40
14	貞本 晃一	帯広保健所	成人保健-2(3)	第1会場	13日	9:00~9:45
15	妹尾 秀雄	北見保健所	地域保健 (2)	第1会場	13日	9:45~10:15
16	横内 悟	名寄保健所	地域保健 (2)	第1会場	13日	10:15~10:45
17	北村 啓市	倶知安保健所	地域保健 (2)	第1会場	13日	10:45~11:15
18	本間 寛	北海道立衛生研究所	地域保健 (2)	第1会場	13日	11:15~11:45
19	後藤 良一	千歳保健所	母子保健-2(4)	第2会場	13日	9:00~10:00
20	藤田 仁子	札幌市東保健所	母子保健-2(2)	第2会場	13日	10:00~10:30
21	和田 聖一	岩見沢保健所	歯科保健 (3)	第2会場	13日	10:30~11:15
22	竹居田和之	留萌保健所	精神保健 (2)	第2会場	13日	11:15~11:45
23	神山 昭男	北海道大学医学部	精神保健 (2)	第2会場	13日	11:45~12:15

一 般 講 演

(研究報告講演会) 講演題目 講演者

日：9-11:00

11月12日(木) 午前 第1会場

国際保健

9:10~9:40 座長 湯浅 資之(静内保健所)

1 ジャカルタおよび北海道における児童・生徒の健康状態の比較検討

○リスカ リナ、グルウィタ、神山昭男、斎藤和雄(北海道大学医学部
— 衛生学)

2 札幌市における在日外国人結核の検討

○三賢 雄、藤田仁子、濱本淳二(札幌市東保健所) 田村登輝子(札
— 幌市中央保健所) 上村友也(札幌市衛生局)

環境保健

9:40~10:25 座長 菅原 直毅(札幌医科大学)

3 ゴルフ場使用農薬による環境汚染の防止に関する研究(第2報)

— 水溶性農薬の紫外線照射併用オゾン処理による分解
○小島弘幸、桂 英二、小川 広、金島弘基(道立衛生研究所)

4 有機スズ化合物の摂取量の推定について

○山本勇夫(道立衛生研究所)

5 魚類中の有機スズ化合物について

○山本勇夫、平間祐志(道立衛生研究所)

10:25~10:55 座長 寺山 和幸(旭川医科大学)

6 ビルの冷却塔におけるレジオネラ菌の生息状況等に関する調査

○谷 喜代嗣、大江節雄、大津英三、灰野幸雄、市川修三(札幌市保
— 健衛生部) 川合常明、早川祥美、菊地由生子(札幌市衛生研究所)

7 レジオネラ菌による冷却塔汚染

○相川孝史、本間 寛、桜田教夫(道立衛生研究所)

— 旭川市に於けるレジオネラ菌の生息状況に関する調査

○相川孝史、本間 寛、桜田教夫(道立衛生研究所)

— 旭川市に於けるレジオネラ菌の生息状況に関する調査

試験・検査

- 9:10~9:55 座長 金島 弘恭 (道立衛生研究所)
- 8 周産期消毒法変更の新生児尿、乳汁中ヨウ化物イオン濃度への影響の検討
○原田正平、市原 侃、本間 寛、桜田教夫 (道立衛生研究所)
- 9 DNA増幅法による喀痰中の結核菌検出について
○川合常明、大森 茂、清水良夫、菊地由生子 (札幌市衛生研究所)
- 10 北海道における医薬品の計画的試験検査実施状況について
○中村次也、佐藤淳二、田崎俊郎、佐々木俊雄、一宮庸一
(財)北海道薬剤師会公衆衛生検査センター)

食品保健

- 9:55~10:25 座長 相田 一郎 (稚内保健所)
- 11 北海道内の食中毒発生状況(1990年・1991年)
○相川孝史、亀山邦男、長谷川伸作、本間 寛 (道立衛生研究所)
- 12 食品衛生関係営業数と平均営業年数の傾向について
○勝山真吉、吉岡明義、佐野嘉則、栗井是臣 (広尾保健所)
- 10:25~10:55 座長 斎藤 健 (北海道大学医学部)
- 13 札幌市における液卵のサルモネラ汚染状況及びサルモネラの増殖態度について
○小野准子、大森 茂、清水良夫、菊地由生子 (札幌市衛生研究所)
八田智宏 (札幌市白石保健所) 山田友美 (札幌市東保健所) 藤森裕
悟 (札幌市西保健所)
- 14 網走支庁管内斜網地区における豚多包虫症(エキノコックス症)の発生状況について
○青山恵子、松本勝則 (網走保健所東藻琴食肉検査事務所)

成人保健-1

- 13:40~14:10 座長 田中 宏之 (網走保健所)
- 15 禁煙の保健指導に関する保健婦の意識
○大角晃弘 (釧路保健所) 吉田浩二 (富良野保健所) 望月吉勝、福山
裕三 (旭川医科大学公衆衛生学)

- 16 肺がん検診実施状況—受診者層の分析とがん発見率について—
 ○平井智子、今野信代、井幡佳子、小柳うた子、清野由紀江、田村浩
 一（北海道対がん協会）
- 14：10～14：55 座長 新野 峰久（北海道大学医学部）
- 17 ウォーキング教室を実施して
 ○林満貴子、小橋明子、佐々木佳造、山下享子、堀田恒雄、舟田典彦、
 中村キミエ、松井 彪、後藤京子（札幌市手稲保健所）
- 18 釧路市におけるスマート教室第3報—出席回数からみた効果—
 ○長井美恵子、小林玲子、可知千秋、伊藤美紀、佐々木裕子、佐藤美
 喜子、蔵井敦子（釧路市健康管理課）齊藤久美子（北海道健康づく
 り財団）山口 亮（本別保健所）井上舜友（井上外科医院）藤田治
 介（釧路市医師会病院）
- 19 釧路市におけるスマート教室第4報—初回肥満度別教室効果—
 ○可知千秋、長井美恵子、小林玲子、佐藤美喜子、佐々木裕子、伊藤
 美紀、蔵井敦子（釧路市健康管理課）齊藤久美子（北海道健康づく
 り財団）山口 亮（本別保健所）井上舜友（井上外科医院）藤田治
 介（釧路市医師会病院）
- 14：55～15：25 座長 望月 吉勝（旭川医科大学）
- 20 脳卒中発症登録7年間の経験から
 ○笹出千秋（苫小牧保健所）館石宗隆、村川優一、佐藤有紀（滝川保
 健所）
- 21 斜里町脳卒中後遺症者の地域活動について
 —斜里町リハビリ教室“つくし友の会”の実践より—
 ○工藤千歳、佐藤治江、山田小夜子、佐藤幸恵、石崎朋子、須田千世
 （斜里町役場）
- 15：25～15：55 座長 吉田 浩二（富良野保健所）
- 22 函館市における通所機能訓練事業について—評価方法における一考察—
 ○越中屋智恵子、竹内嶺子、天羽悦子、斉藤佐知子、長松法子、阿部
 隆子、佐藤順子（市立函館保健所）
- 23 厚岸町リハビリの会5年間の経過—理学療法士の参加と効果の観点から—
 ○堀ふじ子、山内良子、佐藤智恵美（厚岸町役場）久米正志、白井正
 樹（東芝林間病院）荒井義章（町立厚岸病院）

感染症 (札幌市保健所、千歳市保健所、千歳市保健所、札幌市保健所、千歳市保健所)

13:40~14:10 座長 小林 直道 (札幌医科大学)

24 1990 および 1991 年度の北海道におけるインフルエンザ (札幌医科大学)

○野呂新一、国府谷よし子 (道立衛生研究所)

25 青年の AIDS に対する関心度 (札幌医科大学)

○西森英史、塩澤幹雄、祐植雄一郎、長岡康裕、久滝俊博、柳内良之、
吉川智道、浦沢价子、谷口孝喜、浦沢正三 (札幌医科大学衛生学)

母子保健 - 1 (札幌市保健所、千歳市保健所、千歳市保健所、千歳市保健所)

14:10~14:55 座長 濱本 淳二 (札幌市東保健所)

26 北海道における神経芽細胞腫マスキリーニング実績 (第2報)

○一宮久恵、田中稔泰、佐々木俊継、一宮庸一 (財)北海道薬剤師会
公衆衛生検査センター) 石川順一 (北海道大学医学部小児科) 工藤
亨 (札幌医科大学小児科) 岡 敏明 (旭川医科大学小児科)

27 神経芽細胞腫スクリーニングに及ぼすバナナ摂取の影響について

○花井潤師、米森宏子、富士 勝、清水良夫、菊地由生子 (札幌市衛
生研究所) 武田武夫 (国立札幌病院小児科) 西 基 (札幌医科大
学公衆衛生学)

28 神経芽細胞腫マスキリーニングの有効性

○西 基、三宅浩次 (札幌医科大学公衆衛生学) 武田武夫 (国立札
幌病院小児科) 米森宏子、花井潤師、菊地由生子 (札幌市衛生研
究所) 高杉信男 (札幌市衛生局)

14:55~15:40 座長 岸 玲子 (札幌医科大学)

29 札幌市における妊婦甲状腺スクリーニングについて

○垣谷陽子、三上 篤、富士 勝、清水良夫、菊地由生子 (札幌市衛
生研究所) 藤本征一郎 (北海道大学医学部産婦人科) 松浦信夫 (斗
南病院小児科)

30 妊娠中における喫煙行動と低出生体重児との関連について

○三間智恵子、志子田結花、一色 学 (紋別保健所) 高橋明美、大平
朱美 (紋別市保健センター) 上原郁子 (滝上町役場)

- 31 ラットの発情周期におよぼす明暗サイクル変動の影響 (403) 21:11~29:01
 ○石田 明、根本浩一郎 (旭川医科大学衛生学) 片山英人、堀川道晴、
 加藤育民、碁石勝利、西脇邦彦、玉手健一、石川隆男 (旭川医科大学産婦人科)

11月13日(金) 午前 第1会場

成人保健-2

- 9:00~9:45 座長 貞本 晃一 (帯広保健所)
- 32 在宅生活をめざした住宅改善—建築関係者等との協力により支援した事例—
 ○菅井敬巳、吉田浩二、片山政敏、熊谷秀子 (富良野保健所) 酒井清
 孝、高山和也 (富良野市建築指導課) 船越 宏 (道立寒地住宅都市
 研究所) 上村昌市 (富良野デザイン会議) 橋本和季 (国立療養所道
 北病院)
- 33 難病患者の家族介護に影響する要因について (1)
 ○深沢華子、深沢圭子、坪 由香 (札幌医科大学衛生短期大学部)
- 34 難病患者の家族介護に影響する要因について (2)
 ○坪 由香、深沢圭子、深沢華子 (札幌医科大学衛生短期大学部)

地域保健

- 9:45~10:15 座長 妹尾 秀雄 (北見保健所)
- 35 老人に関する世論—北海道新聞「読者の声」欄から 第II報
 ○深沢圭子、深沢華子 (札幌医科大学衛生短期大学部)
- 36 「老人保健計画づくり」における市町村保健婦の準備性に関する一考察
 ○北村久美子、岡屋恵久子 (道立衛生学院保健婦科) 平野憲子、田中
 恵子 (元札幌市訪問指導員)
- 10:15~10:45 座長 横内 悟 (名寄保健所)
- 37 ロータスを利用した検査業務のシステム化について
 ○木村徳治、館石宗隆、松本弘子、本多信衛、工藤育子、小泉晴美 (芦
 別保健所) 笹出千秋 (苫小牧保健所)
- 38 中高年のセルフケアのためのシステムづくり—
 「—コンピューターを活用しての一考察—」
 ○本多信衛、館石宗隆、松本弘子、木村徳治、工藤育子、北村静子、
 和久野みゆき、小泉晴美 (芦別保健所) 笹出千秋 (苫小牧保健所)

10:45~11:15 座長 北村 啓市 (倶知安保健所)

39 老人保健法健康診査の実施状況について
 ○鈴木文彰、松本英康、佐々木 哲、山下貴正 (釧路保健所)

40 評価を目的とした基本健診の結果集計
 ○吉田浩二、熊谷秀子、佐々木小夜子、平子和子、高平秀美、菅井敬
 巳 (富良野保健所) 木野真由美 (富良野市) 岡崎智子 (上富良野町)
 田辺範子 (中富良野町) 沖 真理子 (南富良野町) 中村幸江 (占冠
 村)

11:15~11:45 座長 本間 寛 (道立衛生研究所)

41 高齢者のソーシャルサポートおよびネットワークの現状と健康状態について(第1報)
 旧産炭都市における70歳老人対象の全数調査から一大家族類型別の比較
 ○岸 玲子、江口照子 (札幌医科大学公衆衛生学) 笹谷春美 (北海道
 教育大学社会学) 矢口孝行 (夕張市社会福祉協議会)

42 北海道における市町村別にみた標準化医療費の分布とそれに影響を及ぼす要因につ
 いて
 ○村松 幸、太田智子、服部広美 (北海道大学医療技術短期大学部)

11月13日(金)午前 第2会場

母子保健-2

9:00~10:00 座長 後藤 良一 (千歳保健所)

43 十勝地域における3歳児の生活リズムの実態調査報告(その1)
 —3歳児の生活—

○山内則子 (岩内保健所) 伊藤智華子 (元広尾保健所) 桃内裕美 (広
 尾保健所) 斎藤しのぶ、松山セツ、清水美喜子 (帯広保健所) 額田
 幸子 (元新得保健所) 藤田チイ、里 和子、山口 亮 (本別保健所)
 坂尻育夫 (旭川保健所)

44 十勝地域における3歳児の生活リズムの実態調査報告(その2)
 —起床・就寝時間と食リズム—

○藤田チイ、里 和子、山口 亮 (本別保健所) 伊藤智華子 (元広尾
 保健所) 桃内裕美 (広尾保健所) 山内則子 (岩内保健所) 斎藤しの
 ぶ、松山セツ、清水美喜子 (帯広保健所) 額田幸子 (元新得保健所)
 坂尻育夫 (旭川保健所)

45 十勝地域における3歳児の生活リズムの実態調査報告(その3) 香取美智子(札幌)

—母と子の就寝時刻— 中野 典子(中野)、岩内山田 美智子(岩内)、大塚 洋子(大塚)

○桃内裕美、粟井是臣(広尾保健所) 伊藤智華子(元広尾保健所) 山内則子(岩内保健所) 斎藤しのぶ、松山セツ、清水美喜子(帯広保健所) 額田幸子(元新得保健所) 藤田チイ、里 和子、山口 亮(本別保健所) 坂尻育夫(旭川保健所)

46 十勝地域における3歳児の生活リズムの実態調査報告(その4)

—就寝時間と、う歯の状況— 中野 典子(中野)、岩内山田 美智子(岩内)

○山口 亮、藤田チイ、里 和子(本別保健所) 伊藤智華子(元広尾保健所) 大塚 洋子(大塚) 保健所) 桃内裕美(広尾保健所) 山内則子(岩内保健所) 斎藤しのぶ、松山セツ、清水美喜子(帯広保健所) 額田幸子(元新得保健所) 坂尻育夫(旭川保健所)

10:00~10:30 座長 藤田 仁子(札幌市東保健所)

47 旭川市における育児サークルの合同交流会について 浅川節子(旭川)

○浅川節子、山田笑子、井田千江、石橋秀子、中島由美子、神原悦子、本木陽子、伊藤香織(旭川市民生局衛生部健康管理課)

48 1歳6カ月児の甘味飲食物の摂取状況について 松田恵理子(名寄)

○松田恵理子、佐藤きみ子、武田千代子(名寄市役所) 松本 泉、弓野壽子、横内 悟(名寄保健所) 鈴木恵三(穂別町ふれあい健康センター) 小林由美子(留萌保健所) 石川真里(東京通信病院)

歯科保健

10:30~11:15 座長 和田 聖一(岩見沢保健所)

49 保育園児の摂食状況調査結果

○高橋賢一、請井繁樹、本多丘人、谷 宏(北海道大学歯学部予防歯科学)

50 札幌市公私立保育所入所児童の第一大臼歯について

○成田顯恵、遠藤雅夫(札幌市中央保健所) 小室信子(札幌市北保健所) 荒井智子(札幌市東保健所) 本間保子(札幌市白石保健所) 登尾真樹子(札幌市厚別保健所) 菊地真紀子(札幌市豊平保健所) 檜田淑子(札幌市南保健所) 堂 和世(札幌市西保健所) 加藤雪江(札幌市手稲保健所) 請井繁樹(北海道大学歯学部予防歯科学)

- 51 精神発達遅滞者の施設指導員に対する口腔清掃についての調査
 ○竹原順次、請井繁樹、中田泰央、中村公也、谷 宏（北海道大学歯学部予防歯科学）

精神保健

- 11：15～11：45 座長 竹居田和之（留萌保健所）
 52 雄武町精神障害者回復者クラブ『はまなす会』の12年
 ○小林希美枝、安藤真由美、中村文隆（雄武町役場）伊東隆雄、三國孝一（道立紋別病院）小玉光子、志子田結花（紋別保健所）

- 53 札幌市保健所における社会復帰相談指導事業14年間のもまとめ
 ○十川勝子、田村登輝子（札幌市中央保健所）永松伸子（元札幌市白石保健所）成田たま子（元札幌市中央保健所）

- 11：45～12：15 座長 神山 昭男（北海道大学医学部）

- 54 北海道における精神障害者の居住施設の事態と今後の課題
 —第1報 居住施設へのアンケート調査を中心として—
 ○中村 仁、藤枝俊儀、林 和幸、尾田和子、木村 陸、千徳よし子、遠藤雅之（道立精神保健センター）三國孝一（道立紋別病院）

- 55 “共に生きるまちづくりの集い”を通して保健所の役割を考える
 ○高野千代、砂澤司郎、田中 稔、相馬千恵、神林美和子（当別保健所）河原田まり子（道立衛生学院）坂田洋一（名寄保健所）後藤良